

【株式会社アズーム】旅客フェリー予約管理システム「スマートフェリー予約」導入のお知らせ

業界初のSaaS型フェリー予約管理システム

株式会社アズーム（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：菅田洋司）は、新たに旅客フェリー予約管理システム「スマートフェリー予約（<https://ferry.smaku.app>）」を開発し、マリックスライン株式会社（代表取締役社長：岩男直哉）、マルエーフェリー株式会社（代表取締役社長：有村和晃）に2024年3月29日から導入が開始されたことをお知らせします。

これにより、オンライン上で旅客フェリーの客室および車両の予約受付、決済および台帳管理を行うことが可能となります。今後は観光DXやMaaSとの連携にも力を入れ、今後も現場の声をヒアリングしつつ、より使いやすいシステムに改良を重ねていく予定です。

<スマートフェリー予約の概要>

スマートフェリー予約は旅客フェリー予約に特化した予約サービスとなります。SaaS型の予約管理システムであるため、オンプレ型のシステムとは違いクラウド上で操作・使用することが可能です。

スマートフェリー予約では、全ての客室および車両の予約、各客室・車両受入上限数の管理、顧客・代理店管理機能など、旅客フェリーの運営に必要な機能を搭載しました。主な特徴としては以下の通りです。

1.キャンセル待ち機能

予約したい客室が満室の場合、キャンセル待ち予約をすることができます。空室が発生した場合、キャンセル待ち予約をしていたユーザーへ空室が発生した旨を通知することが出来ます。

2.代理店専用アカウント登録（管理者用機能）

海運代理店や旅行代理店にアカウントを付与し、各代理店が予約登録を行うことが出来ます。

3.無人車予約登録機能（管理者用機能）

無人車両の予約も可能です。乗用車だけでなく、貨物車も対応しています。

4.複数港（離島など）を経由する予約にも対応（管理者用機能）

管理者は任意の港を複数登録し、複数の港を経由する航路を作成できます。

5.クレジットカード決済に対応

オンラインでの予約にはクレジットカード決済となります。窓口での支払いは不要ですので、乗船日当日は支払い手続きを行う必要はございません。

<スマートフェリー予約開発の背景>

昨今、海運業界もDX推進が望まれており、ITを駆使した運營業務の効率化を求められています。

一方、現場ではDXの普及はまだ発展途上であり、旅客フェリーの複雑な運賃体系や運用ルール等によりシステム化が難しく、どうしても人力で業務を行う必要がありました。

マリックスライン株式会社、マルエーフェリー株式会社も同様の課題を抱えていたため、今回当社にシステム開発の依頼を受け、2社の協力の元、この度「スマートフェリー予約」をリリースしました。

<スマートフェリー予約の今後の展開>

繁忙期などにフェリーの受付窓口が長蛇の列になってしまう状況を解消し、予約受付業務を簡素化して人的リソースを確保するなど、現場の課題解消に向けた機能を実装していきます。これにより、利用者の満足度向上にも貢献してまいります。

【会社概要】

株式会社アズーム

所在地：東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿マインズタワー 19F

代表者：菅田 洋司

設立：2009年10月

資本金：480百万円（資本準備金含む）

URL：<https://azoom.jp>

事業内容：

- ・インターネットを活用した事業開発
- ・インターネットメディア開発及び運用
- ・駐車場の管理運営並びにその紹介業務
- ・不動産の売買、仲介、管理並びに賃貸

【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

株式会社アズーム

リプランニング事業部 レンタルスペース事業推進課

TEL：03-6625-5488（平日 9：00-18：00）

e-mail：kaigishitsu@azoom.jp

その他提供サービス：スマート空間予約（<https://www.smartkaigisitsu.net/>）

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000022.000082002.html>

株式会社アズームのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/82002